



就労

までを見すえた支援

日時
会場

2020年 1月 25日 (土) 11:00-16:00

日本福祉大学中央福祉専門学校 5階 501・502教室
(JR中央線・地下鉄鶴舞線「鶴舞」駅 徒歩5分)

プログラム

小学生からできる！感情・態度面へのアプローチ

講師：言語聴覚士
横井秀明（なるみ吃音相談室）

吃音のある中高生に対する認知行動療法

講師：言語聴覚士・公認心理師
北條具仁（国立障害者リハビリテーションセンター病院）

エビデンスに基づいた就労の実態と支援

講師：言語聴覚士
飯村大智（筑波大学大学院／日本学術振興会特別研究員）

受講料 当日4,000円 事前3,000円（2020年1月11日までに入金）

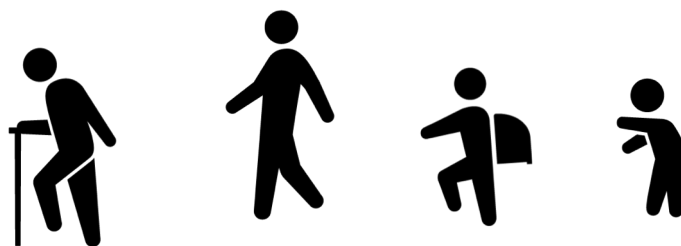
主催 NPO法人 きつおんサポートネットワーク

協賛 NPO法人 どーもわーく 株式会社 学苑社 株式会社 花笑み

後援 愛知県言語聴覚士会 愛知県臨床心理士会
日本吃音・流暢性障害学会



きつおん臨床セミナー2020



吃音のある子どもは、いずれ大人になります。また、吃音のある大人も、かつては吃音のある子どもでした。言葉にしてみれば当たり前のことですが、「この子はこれからどのように生きていくのか」、「この人はこれまでどのように生きてきたのか」など、**吃音のある人の支援においては長期的な視点が欠かせません。**

「吃ること」自体ではなく、「吃ること」あるいは「吃る自分」をネガティブに感じるあまり、コミュニケーション行動に消極的になってしまうことが吃音によって引き起こされる問題の本質であり、また、ネガティブな感情が強ければ強いほど、より激しく吃ってしまい、ますます苦悩を深めてしまうことが指摘されています。そのため、吃音や、吃音のある自分をどのように捉えるかという、**吃音に対する感情・態度への介入こそが重要**だと言えるでしょう。

今回は、小学生から中高生、そして就労に至るまでのライフステージにかけて、感情・態度面を中心とした支援方法について学ぶための研修会を企画しました。是非ご参加ください。

講師

横井秀明

関西学院大学大学院法学研究科博士前期課程修了。政府系金融機関勤務を経て、日本福祉大学中央福祉専門学校言語聴覚士科卒業。リハビリ専門病院などで臨床に取り組み、なるみ吃音相談室を開設。

北條具仁

日本福祉教育専門学校言語聴覚士科卒業。東京都リハビリテーションセンター病院、江戸川病院などを経て、国立障害者リハビリテーションセンター病院に勤務。2019年、公認心理師資格を取得。

飯村大智

京都大学大学院情報学研究科博士前期課程修了。日本聴能言語福祉学院で言語聴覚士免許を取得。病院勤務を経て、現在は筑波大学大学院人間総合科学研究科博士後期課程に在籍。日本学術振興会特別研究員。



2019年9月2日、初の単著となる『吃音と就職』（学苑社）を上梓。

当日は学苑社の
物販ブースもあります！

定員 100名

会場

申し込み方法

以下のURLにアクセスし、必要事項をご入力の上、お申し込みください。

<https://www.kokuchpro.com/event/kitsuon2020/>

お問い合わせ

メール info@kitsuon.or.jp

H P <https://www.kitsuon.or.jp>

会場は「中央福祉専門学校」です。「名古屋キャンパス」ではありませんので、ご注意ください！

